

ほのほのだよ

～ 親子で楽しむ 絵本の世界 ～

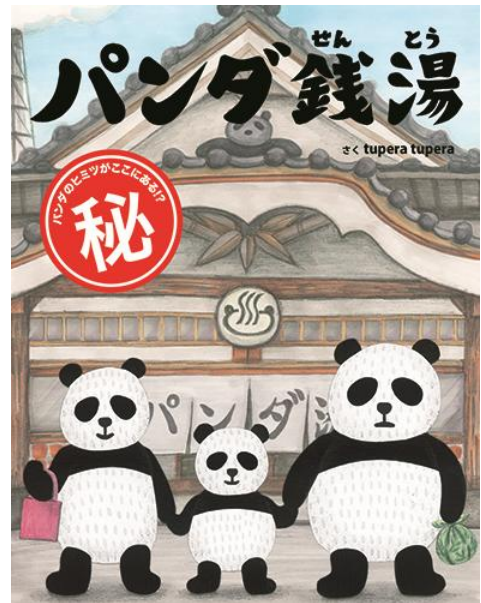
今月は大人の私たちも読んでいて楽しい絵本を紹介します。子ども達も大好きな絵本で、「先生、ここ見て」と読むたびに新しい発見をします。子ども達の発見に思わず、「くすっ」とおかしくなったり、「わぁ、素敵だね」と感じる2冊です。

「パンダ銭湯」

出版社： 絵本館

作： tupera tupera

パンダのためのお風呂屋さん。「服を脱いだらかごに入れて」と、黒い靴下、黒いＴシャツを脱ぎ、サングラスもはずします。さあ、お風呂で頭を洗うと、黒い耳も真っ白に…。パンダって、実はしろくま？だったのでしょうか。お風呂上りには「パンダワックス」でまた耳を黒く塗り、いつもの姿に戻ります。子ども達もお風呂に入るパンダ親子の描写が大好きです。



「100 かいたてのいえ」

出版社： 偕成社

作： いわい としお

主人公トチ君に不思議な手紙が届きます。実際に、地図の通り行ってみると 100 階建ての家がありました。階数ごとにねずみさんのお家、次はりすさん、ハチさん、クモさんのお家へと続きます。それぞれの動物たちの生活や習慣がおもしろおかしく描かれています。「ここみて」「こっちもみて」とたくさんの絵で心がはずむ絵本です。

他にもいろんな「100 かいたて」の絵本シリーズがあります。

